

北海道初！

エリア放送を用いた独自テレビ放送

「あびらチャンネル」を来年2月開局します



町では、まちの多彩な情報を家庭のテレビへ放映する、独自放送「あびらチャンネル」を来年2月28日に開局することとしました。このあびらチャンネルは、地上デジタルテレビの空き周波数を利用する「エリア放送」の免許を受け実施するもので、災害・行政情報の配信だけではなく、地域の行事や住民の皆さんの活動を紹介するなど、地域に密着したテレビ放送として地域活性化に役立てる考えです。

地域ブランディングを活用した「開局イベント」の実施

今回の事業では、地域ブランディングと呼ばれる手法を用いて“地域活性化”に効果をもたらすよう、民間のコンサルタントを活用して「あびらチャンネル」の開局をイベント化。

「映像クリエイター講座」「動画コンテスト」「開局記念イベント」の3事業を実施しています。

【地域ブランディングのイメージ】



地域の素材を見直し、ブランド化することで地域活性化に結び付ける手法。

今回は「あびらチャンネル」自体をブランド化して、安平町をアピールする取組み。

〈あびらチャンネル開局までのスケジュール〉

総務省より予備免許を取得	開局イベント期間	10月27日
放送局第1期工事着手		
動画コンテスト募集開始		11月21日
クリエイター講座(第1回)		11月22日
クリエイター講座(第2回)		12月7日
番組、投稿ビデオ募集開始		
動画コンテスト締切		1月30日
放送局第1期完了		
開局記念式典実施		2月28日
あびらチャンネル放送開始		

【まずは遠浅地区から】

今年度整備する放送局は7局で、先行地区として、遠浅・源武及び富岡地区の一部で放送を開始します。



【数年内に安平町全域へ】

最終的に安平町全域を放送エリアとするには、放送局の設置が約30局必要で、全局設置まで複数年かかると考えています。

町内を3ブロックに分け、来年度以降段階的に拡大整備する計画です。

【エリア放送】地上デジタル放送用に割り当てられた周波数の未利用部分（ホワイトスペース）を使い、小さな出力で行う地域限定のテレビ放送のこと。